



経年比較でみる $4.3 + 7$ 校長 前田 倍成

表題の数式は、今年度の石川県基礎学力調査（4年生算数）で出題された問題です。出題の趣旨は、小数と整数の加法計算を正しく処理できるかどうかをみることです。これは3年生で履修する学習内容です。

実は、2022年、令和4年度同時期の「七つ星」で当時の状況を記したことがありました。その時は「 $5.3 + 4$ 」が出題され、本校の状況は次のとおりでした。

$$R4 \quad 5.3 + 4 = 9.3 \quad (78.3\%) \quad = 5.7 \quad (20.4\%) \quad = 9.7 \quad (1\%)$$

令和5年度にも「小数+整数」が出題されました（現6年生が4年生時の状況）。

$$R5 \quad 2.3 + 4 = 6.3 \quad (80.0\%) \quad = 2.7 \quad \text{他} \quad (20.0\%)$$

では、今年度の「小数+整数」の解答状況はどうだったかというと…

$$R7 \quad 4.3 + 7 = \underline{11.3} \quad (64.1\%) \quad = \underline{5} \quad (26.4\%) \quad \text{その他} \quad (9.5\%)$$

全国学力・学習状況調査では、平成29年度で同様の出題【 $10.3 + 4$ 】がありました。このときの国立教育政策研究所の分析を見ると、正答「 14.3 」が79.9%となっており、典型的な誤答として「 10.7 」（14.7%）が挙げられています。この誤答の要因について「位を正しく揃えず、末尾だけを揃えてしまい、1/10の位の数3と一の位の数4を加えている」と解説されています。

調査問題が、算数A（基礎基本）、算数B（活用力）と分かれていた平成20～29年度の調査でこのような小数と整数の加減計算が4度出題されていますが、正答率はいずれも

80%前後にとどまり、経年でつまずきがみられる計算の一つだといえます。

今回の県基礎学力調査で【4.3+7】が出題された意図は、こうしたつまずきが改善されているかどうかを確かめることにもあるわけです。本校のデータを見ると、R5は若干の改善が見られますが、今年度は結果として改善とはとても言い難い状況が見て取れます。

当該学年には今後、学び直しや確かめ直しを通して、根気強く学習内容の習熟・定着を図る機会をもつことになりすし、誤答の傾向をもとに、例えば今後、次の様な学習活動の工夫が考えられます。

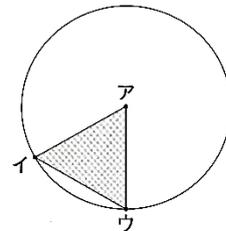
- 計算の結果のおよその大きさを見積もり、計算結果と見積もりが大きく異なっていないかをふり返る活動
- 加法（位を揃え位ごとに計算）と乗法の筆算（末尾を揃えて計算）の仕方について比較し、その違いを、位取りをしっかりと意識させて確かめる活動
- 誤答（5.0のような）を提示し、誤りの箇所を指摘して計算の仕方を修正する活動

以下の2つの設問は、同じく今年度の県基礎学力調査で出題されたものです。

(2) 下の数直線で、にあてはまる分数を書きましょう。



(2) ひかりさんは、下のような、直径が10cmの円に正三角形をかきました。イウの辺の長さは何cmになりますか。答えを書きましょう。



- (左) 分数の正答率は65.6% 誤答例：0.5, $4/5$, $6/7$ など
(右) 図形の正答率は71.6% 誤答例：10cm(14.7%) など

今回、経年比較ということで「小数+整数」という基本的な設問を取り上げましたが、いわゆる活用問題を含め調査問題はこれだけではありませんので、これからの結果分析から本校の子どもたちの強み、弱みなどの学力の現状が明らかになります。わたしたち教師は、目の前の子どもたちの状況はもちろん、このようなデータも背景に、今後も日々授業の改善を進めていきます。

— 保護者の皆様へ —



【教育相談について】

日頃、お子様のことで気になっていたり、困ったりしている保護者の方もいらっしゃるのではないのでしょうか。学校では、教育相談コーディネータを中心に、学級担任、学年担当だけでなく生徒指導主事や管理職、スクールカウンセラーを含めた組織的な対応を心がけています。

昨年度に引き続き2名のスクールカウンセラー（岩網、野川）に関わっていただくことができ、現在、児童一人一人を対象に「全員面談」に取り組み、子どもたちの状況を把握し、こころのケアを進めているところです。

昨年度、SCとの個人面談は、児童のべ90件余、保護者のべ25件と、ニーズは少なくない状況でした。今年度も面談希望がありましたら、担任を通じて、あるいは教育相談コーディネータや管理職にご連絡いただければと考えます。どうぞ気負わず気軽に話してみませんか。岩網SC：火曜、野川SC：隔週金曜 調整は可能です。